

報道関係者 各位

平成21年5月9日
新型インフルエンザ対策推進本部
照会先:メディア班
(電 話) 03(3595)3040
内線(8778、8779、8780)

5月8日 NW25便 患者 C の濃厚接触者について

5月8日 NW25便の搭乗者の中から新型インフルエンザ感染者が3名確認されております。該当者3名の濃厚接触者については座席表をもとに特定しておりましたが、患者 C においては、機内にて途中で座席を移動していたことが判明いたしました。このことにより濃厚接触者が拡大しましたことについて報告いたします。

1 患者 C の濃厚接触者に関する情報

注:以下の数値にトランジット分は含まない。

○当初の患者 C の座席(43A)の濃厚接触者

6名(入国) 1名(停留)

○移動後の患者 C の座席(40E)の濃厚接触者

6名(入国) 5名(停留)

注:当初の患者 C の座席での濃厚接触者で重複する者1名を除く

2 患者 C の濃厚接触者の状態及び自治体への対応の依頼状況

○ これらの者(計12名)については、既に、新型インフルエンザ対策推進本部から該当する自治体に、濃厚接触者に該当する旨、連絡済み。

○ 上記12名すべてに自治体から連絡がとられている。なお、現在のところ、当初の患者 C の座席(43A)付近であった京都市内に滞在している外国人4名が微熱(呼吸器症状なし)を訴え、医療機関を受診したところ、迅速検査キットで A(ー)。他の8名に健康上の異常はないとの報告を受けている。

○ 本部からは、引き続き、綿密な健康観察を依頼しているところ。

患者C(43A)に関する 濃厚接触者の範囲について

B747-400

